
議題(2)

「コミュニティバス導入の手引き」 の最終案について

令和2年3月 日
松戸市 街づくり部 交通政策課

■ 「手引き」策定の背景

- 今後、コミュニティバスを他地域にも展開するにあたり、**限られた財源**の中で、運行を継続するには、**地域の積極的利用**が不可欠
- 導入検討から運行継続に至るまで、**地域の積極的・継続的関与**を促す仕組みが必要との認識から(⇒ p.3参照)、平成30年度より策定に着手

■ 本会議における検討の経過

□ 第6回会議(2018年10月12日開催)

- 「コミュニティバス導入の手引き」の策定方針について
(コミュニティバスの役割・サービス水準・検討対象地域、地域・行政・事業者の役割分担等)

□ 第7回会議(2019年2月20日開催)

- コミュニティバス導入の検討手順 及び 導入・運行継続条件について

□ 第8回会議(2019年4月15日付け書面開催)

- 「コミュニティバス導入の手引き」の素案に関して意見聴取

■ 交通政策基本法(平成25年12月4日公布・施行)

- 地方公共団体は、情報の提供その他の活動を通じて、基本理念に関する住民その他の者の理解を深め、かつ、その協力を得るよう努めなければならない。(第9条第2項)
- 国民等は、基本理念についての理解を深め、その実現に向けて自ら取り組むことができる活動に主体的に取り組むよう努めるとともに、国又は地方公共団体が実施する交通に関する施策に協力するよう努めることによって、基本理念の実現に積極的な役割を果たすものとする。

(第11条)

■ 地域公共交通の活性化及び再生の促進に関する基本方針

(平成26年総務省告示・国土交通省告示第1号)

- 二一1-(1)持続可能な地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化及び再生に関する基本的な方針 ④住民の協力を含む関係者の連携
 - 地域公共交通に利用者たる住民のニーズを的確に反映させるだけでなく、住民が主体となって公共交通を考え、さらには運営にも関わるといった積極的・継続的関与を行うことが、地域公共交通の持続可能性の確保の観点からも必要である。

■ 「手引き」の目的

- 地域(特に公共交通空白地域)の“持続可能な”生活交通を確保することで、地域の活性化や魅力の向上を図る。
- 地域の主体的検討・活動を促し、地域・行政・事業者の連携・協働を促進
- 運行ルートやダイヤ等に、地域のニーズを正確に反映し、地域の積極的利用を促進

■ 「手引き」の役割

- **地域・行政・事業者の役割分担の明確化(⇒ p.5参照)**
 - ✓ 地域は検討組織を形成し、運行ルートやダイヤ等について主体的に検討
 - ✓ 行政・事業者は、地域に対し助言や技術的支援等を実施
- **検討手順のマニュアル化**
 - ✓ 地域が円滑に検討に取り組めるよう、検討手順・必要な手続き・留意点等を詳細に明記
- **導入・運行継続条件の設定**
 - ✓ 導入・運行継続条件(撤退基準)として、「収支率40%」を設定

「コミュニティバス導入の手引き」の構成概要

1. コミュニティバスの基本方針

- コミュニティバスの役割
- 検討対象地域
- コミュニティバスのサービス水準
- 地域・行政・事業者の役割分担

2. コミュニティバス導入の検討手順

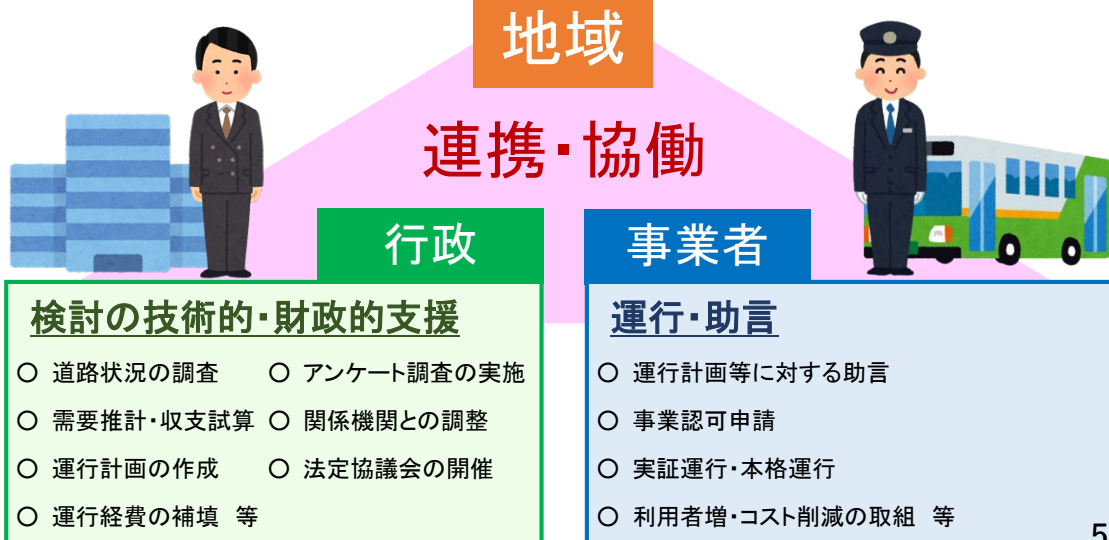
- ① 事前準備
- ② 運行計画案の作成
- ③ 需要調査の実施
- ④ 運行計画の作成
- ⑤ 実証運行の準備
- ⑥ 実証運行の実施
- ⑦ 本格運行の実施

地域が主体的に検討できるよう、
検討手順や必要な手続き、
留意すべきポイント等を明記

地域・行政・事業者の役割分担のイメージ

地域交通について主体的に検討

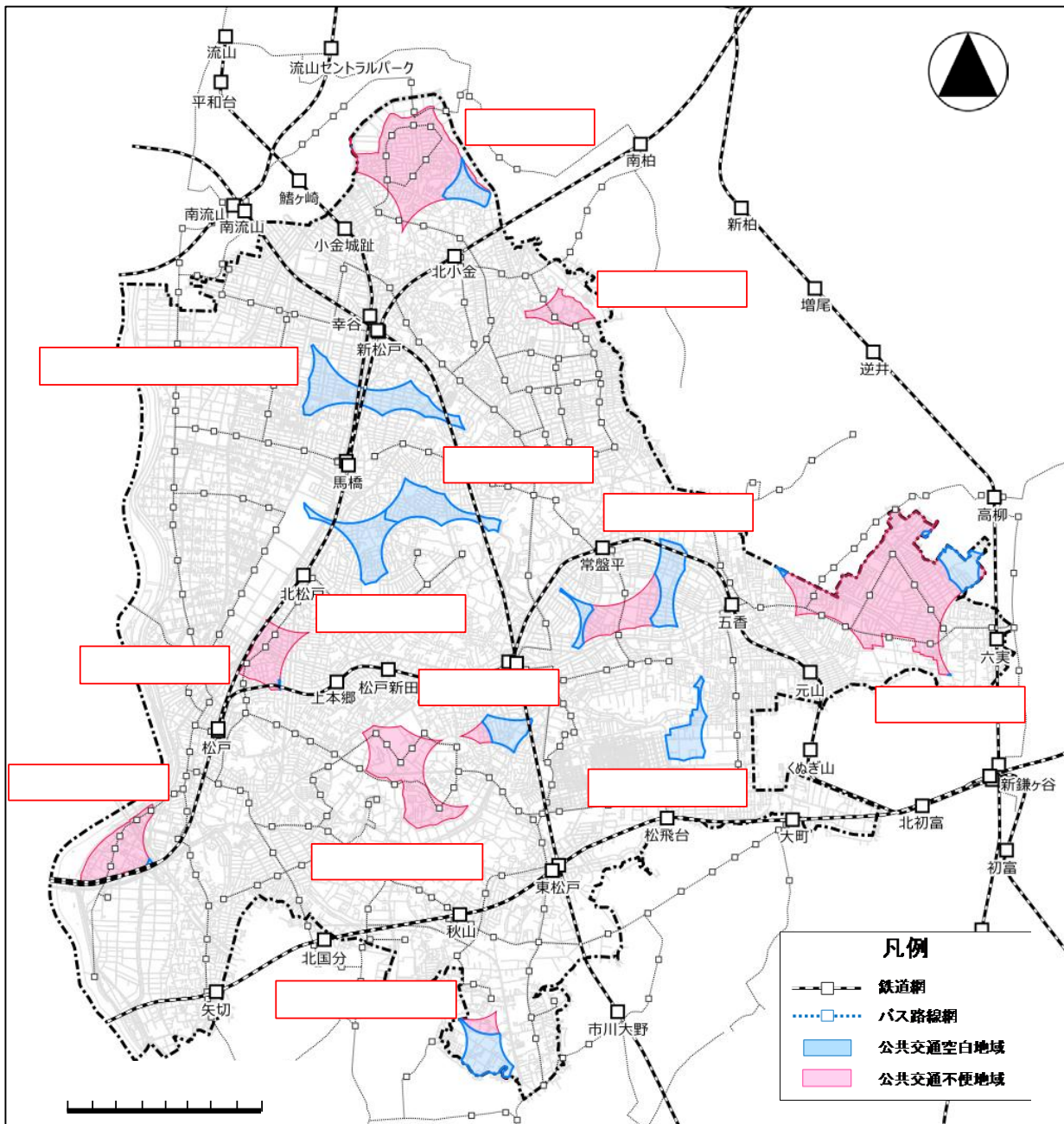
- 地域組織の形成
- 地域のニーズ・課題の把握
- 道路状況の確認
- 沿線住民への説明・合意形成
- アンケート調査への協力
- 運行計画案の作成
- 周知・利用促進・積極の利用等



① 「コミュニティバス導入の手引き」の最終案について

- 「コミュニティバス導入の手引き」の概要版(資料2-2)及び本編(資料2-3)の最終案については、今回の書面会議での意見を反映させたうえで、令和2年4月以降、準備が整い次第、公表・運用開始
- 公表・運用開始後、特に公共交通空白地域(⇒ p.7参照)については、説明会を開催する等、市から積極的にアプローチ

(参考)松戸市の公共交通空白地域・不便地域



公共交通空白地域・不便地域の定義

地域区分 定義	公共交通 空白地域	公共交通 不便地域
鉄道駅から	670m以上	
1日76便以下のバス停から	410m以上	410m未満
1日77便以上のバス停から	410m以上	
その他	市街化調整区域は除く	